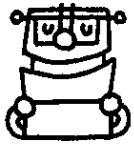


小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /
星の動き / 理解シート

星はなぜ動くの、方角により動き方がちがうのは、なぜなの



星が動いて見えるのは、地球が「こま」のように回転しているからなのさ。

観察する時刻を変えて、東や西や南の空を観察しよう

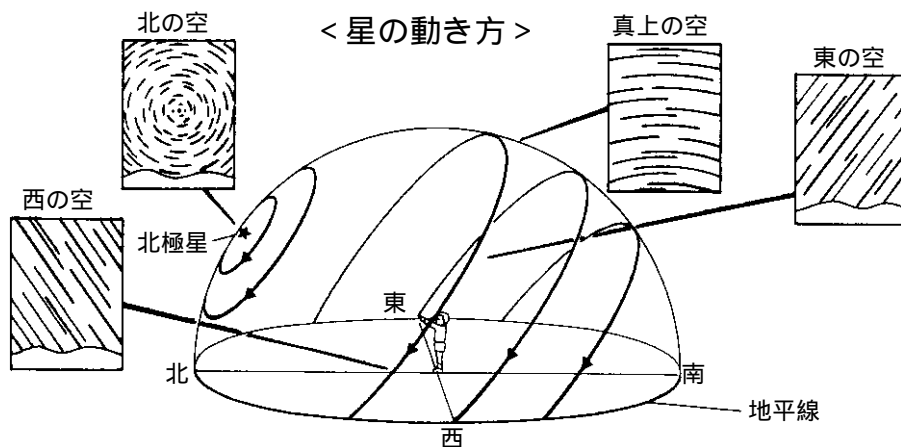
夕方、東、西、南の空に向かって立ち、それぞれの空で見つけた星座の位置を記録したり、おぼえておきます。2時間後ぐらいに、同じ位置に立って、前に観察した星座を探してみましょ。もしカメラが利用できるなら、15~30分ぐらいシャッターを開けたままにして、東、西、南の空の星を写真にとってみましょう。

実際に観察した結果や、写真で見る星の動いたあとから、星は、東の空では南側にななめに上っていき、南の空や真上の空では東から西へ平行に動き、西の空では南側からななめに西にすすんでいるのがわかります。

北の空の星は、北極星を中心に、円を描いて動く

北の空の星は、ほかの方角の星とちがった動き方をします。北極星を中心に、円を描くように、時計の針の動きと反対向きに星が動いています。

これらの星の動き方は、空全体が北極星を中心に東から西に動いている、と考えると説明できます。実際は、地球がこまのように回転し、その回転するじくの向きが、北極星の方向を指しているのです、そのように見えるのです。



もっと知りたい人へ：「北の空の、星の動き方を教えて」も見てみよう。